

令和7年度 学校評価報告書



大阪フィルハーモニー交響楽団演奏会
(10月10日)



越前町立朝日小学校

目 次

スクールプラン	1
学校評価年間計画	2
評価について	3
年間自己評価 総括表	4
未来を拓く	5
幸せな社会を創る	7
健康	9
Well being	11
学校関係者評価書	13

令和7年度 朝日小学校 スクールプラン



教育目標 **「あかるい子 あたたかい子 あくまでがんばる子」の育成**

【目指す児童像】

あかるい子 明るい「ことば」と前向きな「心」を生み出す子
 あたたかい子 多様な存在を尊重しつながり合う子
 あくまでがんばる子 好奇心をもって探究する子

【越前町学校教育方針】

個性と協働が共存する学校教育
 ~個性を発揮し多様な人々と協働しながら課題に取り組む~

Well-beingな朝日小学校づくり(数値目標)

教職員

朝日小学校で働くことは喜びだ
 95%(とても50%)以上

子ども

学校は楽しい
 95%(とても60%)以上

保護者

子どもは喜んで学校に通っている
 95%(とても60%)以上

未来を拓く

好奇心をもって探究する

幸せな社会を創る

多様な存在を尊重しつながり合う

個性 ↔ 協働

ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現 単元構想・選択・対話・調整力

自己存在感 共感的な人間関係
 自己決定 安心・安全な風土

地域の人々と共に創る探究的な学び ふるさと学習・校外とつながる学び

異学年との交流 授業・縦割り班活動・交流活動 × 児童がプロジェクトを主導

インクルーシブ教育の推進

確かに支える学びの環境

豊かな読書・授業と家庭学習のサイクル・学力調査の活用

仲間とつくる清々しい環境

あいさつ・ことば・親切・清掃・安全・TPO・規律・人権

カリキュラムマネジメント
 つながる学び

ことばの力

感情や思考の表現・自他の尊重

健康 自らの心と体を育む

「授業」「体育的活動」×ポジティブ教育(ソーシャルスキル ピア・サポート レジリエンス)

食育の推進

指標

「自分にあった学習」と
 「みんなと学ぶ学習」で
 楽しく学ぶことができた
 80%(とても60%)以上

地域の方とつながりながら
 朝日地区の魅力を
 発見できた
 80%(とても60%)以上

他の学年の子と
 交流するのが楽しい
 (主体的・創造・つながり)
 90%(とても70%)以上

友だちの
 行動やことばで
 心がぼかぼかした
 90%(とても70%)以上

心も体も元気に
 過ごすことができた
 80%(とても60%)以上

子どもの願い

- ・楽しい学校
- ・明るいあいさつが飛び交う学校
- ・あたたかい学校
- ・いじめがない学校
- ・勉強が楽しい学校
- ・ルールを守る学校
- ・通いたくなる学校

Well-being (学校と地域)

地域と創る探究活動 地域や保護者への発信と願いの共有
 自律し協働する教職員 開かれた研修の創造 働きやすい環境と効率化
 児童の感性が光る美しい環境 安全な環境 自由裁量の時間を生み出す日課表
 組織的な「いじめの未然防止と解決」 安心できる居場所づくり(サポートルーム)
 チーム担任による多角的なサポート 朝日中学校区の魅力ある学校づくり

すべての児童に
 温かいまなざし

保護者の願い

思いやりの心
 コミュニケーション力
 自ら行動する力
 表現力・発信力
 確かな学力

地域の願い

ふるさとへの愛着
 未来を創る

朝日小学校 R7 学校評価年間計画

月	日	曜	学校行事等
4	8	火	新任式・入学式・1学期始業式
	25	金	PTA総会・学校説明・授業参観
5	11	日	資源回収
	14	水	マラソン大会
	23	金	第1回 家庭・地域・学校協議会 ・授業参観、スクールプラン、年間評価計画の説明
	29・30	木・金	5年生宿泊研修
	30	金	1～4年生遠足
6	5・6	木・金	6年生修学旅行
	12	木	郡小中学校音楽会（6年生）
	24	火	前期指導主事訪問（研究授業授業参観）
7	15・16	火・水	1学期保護者会
	18	金	1学期終業式
	21	月	夏季休業（～8/29）
8	21	木	第2回 家庭・地域・学校協議会 ・中間評価について、質疑応答、指導助言
	24	日	PTA奉仕作業
9	1	月	2学期始業式
10	4	土	体育大会
	16	木	郡小学校陸上交流会
11	7	金	後期指導主事訪問（研究授業授業参観）
12	18・19	木・金	2学期保護者会
	23	火	2学期終業式
1	8	木	3学期始業式
	15	木	第3回 家庭・地域・学校協議会 ・「年間自己評価報告書」の説明、質疑応答、指導助言
	30	金	第4回 家庭・地域・学校協議会 ・「学校関係者評価書」の説明、指導助言
3	13	金	卒業式
	24	火	修了式・離任式
	25	水	学年末・学年はじめ休業（～4/7）

評価について

(1) 評価方法について

〈具体的取組に関する数値目標の評価方法〉

◇目標を達成するための具体的方策の取り組み状況について、児童及び保護者、教職員対象に、1（はい） 2（だいたい） 3（あまり） 4（いいえ）の4段階でアンケートを取り、その結果について数値目標の達成状況から以下のように A～D の4段階で評価する。

A：十分達成	…	数値目標（肯定的評価及び回答1）の目標達成
B：概ね達成	…	数値目標（肯定的評価又は回答1の一方のみ）達成
C：やや不十分	…	数値目標が達成できず、その達成率が5割以上
D：不十分	…	数値目標が達成できず、その達成率が5割未満

〈重点目標についての総合評価の評価方法〉

◇上記の各数値目標の結果に、教職員の取組状況（資料参照）・保護者アンケートの結果を加味し、A～Dの4段階で総合的に評価する。

(2) 評価の時期と改善に向けて

◇評価は、1学期末（中間評価）と2学期末（年度末評価）に実施する。

◇目標の達成状況と具体的方策の実施状況を関連させ、取り組みの適切さや実感を検証し、課題を明らかにすることによって、方策の改善を図る。

(3) 評価の公表

◇評価結果（年度末評価）については、文書やホームページで保護者や地域の人にお知らせする。

令和7年度 年間自己評価 総括表

中期重点目標	具体的方策	本年度目標	年間評価
<p>【未来を拓く】 好奇心をもって探究する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現 (単元構想・選択・対話・調整力) ・地域の人々と共に創る探究的な学び (ふるさと学習・校外とつながる学び) ・確かに支える学びの環境 (豊かな読書・授業と家庭学習のサイクル・学力調査の活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ○「自分にあった学習」と「みんなと学ぶ学習」で楽しく学ぶことができた。 80%(とても 60%) ○地域の方とつながりながら朝日地区の魅力を発見できた。 80%(とても60%) 	<h1 style="font-size: 2em;">A</h1>
<p>【幸せな社会を創る】 多様な存在を尊重しつながり合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異学年との交流×児童がプロジェクトを主導(授業・縦割り班活動・交流活動) ・インクルーシブ教育の推進 ・仲間とつくる清々しい環境 (あいさつ・ことば・親切・清掃・安全・TPO・規律・人権) 	<ul style="list-style-type: none"> ○他の学年の子と交流するのが楽しい。 90%(とても 70%) ○友だちの行動やことばで心がぼかぼかした。 90%(とても 70%) 	<h1 style="font-size: 2em;">B</h1>
<p>【健康】 自らの心と体を育む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業」「体育的活動」×ポジティブ教育 (ソーシャルスキル ピアサポート レジリエンス) ・食育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○心も体も元気に過ごすことができた。80%(とても60%) 	<h1 style="font-size: 2em;">A</h1>
<p>【well-being(学校と地域)】 すべての児童に温かいまなざし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や保護者への発信と願いの共有 ・自律し協働する教職員 ・開かれた研修の創造 ・働きやすい環境と効率化 ・児童の感性が光る美しい環境 ・自由裁量の時間を生み出す日課表 ・組織的な「いじめの未然防止と解決」 ・安心できる居場所づくり(サポートルーム) ・チーム担任による多角的なサポート ・朝日中学校区の魅力ある学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもは喜んで朝日小学校に通っている。 保護者90%(とても50%) ○学校は楽しいですか。 児童95%(とても60%) ○朝日小学校で働くことに喜びを感じている。 教職員95%(とても50%) 	<h1 style="font-size: 2em;">B</h1>

領域別評価表 【未来を拓く】 年間

中期重点目標 (育成する力)	好奇心をもって探究する	
数値指標 (本年度目標)	○「自分にあった学習」と「みんなと学ぶ学習」で楽しく学ぶことができた。80% (とても 60%)	年間評価
	○地域の方とつながりながら朝日地区の魅力を発見できた。80% (とても60%)	A

達成状況			
児童アンケート	「自分にあった学習」と「みんなと学ぶ学習」で楽しく学ぶことができましたか。	肯定的回答 94% (とても 66%)	年間評価
		<p>できた 66% だいたいできた 28% あまりできなかった 3% できなかった</p>	A
アンケート	地域の方とつながりながら朝日地区の魅力を発見できましたか。	肯定的回答 83% (とても 55%)	年間評価
		<p>できた 55% だいたいできた 28% あまりできなかった 10% できなかった 7%</p>	B

<資料>

取組状況			
教職員アンケート	ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びをすすめることができましたか。	肯定的回答 95% (とても 48%)	
		<p>できた 48% だいたいできた 47% あまりできなかった 5% できなかった 0%</p>	
アンケート	地域の人々と共に創る探究的な学びをすすめることができましたか。	肯定的回答 77% (とても 59%)	
		<p>できた 59% だいたいできた 18% あまりできなかった 23% できなかった 0%</p>	

未来を拓く ▶ **個別最適・協働的な学びとICT活用**




授業研究

内浦小と安居小との学び合い

● 課題設定を工夫し、誰もが参加できる授業スタイルを研究した。学びを支えるICT活用が深まった。

未来を拓く ▶

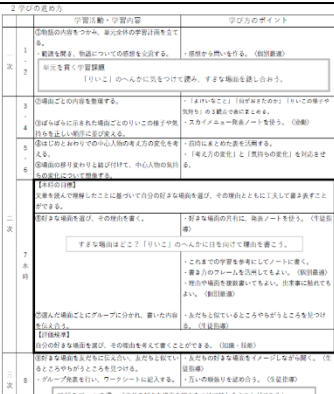
学習者主体の学び

⋮

単元構想

⋮

新しい指導案の開発



● 1時間毎の授業だけでなく、単元でどんな資質能力を身に付けるか明確になり、授業改善が図られた。

未来を拓く ▶ **探究的な学び×ふるさと学習**

学びのロードマップ



福井新聞12/21(E)

旧常磐小で児童“万博”



5年生 朝日常磐万博 R8.1.30

● 5年生は、「越前町の魅力」に関する探究的な学習を行った。魅力を調べたりまとめたりするにあたり、7つのグループが様々な場所を訪れたり、出前授業を受けたりしながら、多くの地域の方と触れ合った。

未来を拓く ▶ **地域の人々と創る探究的な学び**



山車会館・観光課



幸若舞里づくり会



マリンバ演奏者



福通寺


● 5年生は、「越前町の魅力」に関する探究的な学習を行った。魅力を調べたりまとめたりするにあたり、7つのグループが様々な場所を訪れたり、出前授業を受けたりしながら、多くの地域の方と触れ合った。

未来を拓く ▶ **確かな学びを支える環境**


学力調査の活用

学力調査の問題でオリジナル単元を作成

全校で本の紹介



豊かな読書



自主学習のモデル

6年話す・聞くの学習で

● 2学期には、読書がんばりカードを作成し、半数の児童がいつもより多くの本を読むことができた。

未来を拓く ▶ **授業づくり研修**

(放課後に有志が集まって)



授業づくり通信

～よりよい授業を目指して～



授業参観ポイントカード

～教員のOJT～

● 若手教員の資質向上（授業力向上）に繋がった。

未来を拓く ▶

課題

- ・ 単元（学習のまとまり）を通して学習者主体の個別最適な学びや協働的な学びの質を高めてきた。一方教材の開発や実践研究において教員間で様々な段階がみられる。
- ・ 主体的な学習に励む子が増える中、自分で学習をすすめることが困難な児童への支援方法に課題がある。

未来を拓く ▶

改善策

- ・ 児童全員が学びに向かう授業づくりを行う
 - ※学習者主体の単元構想（効果的なICTの開発を含む）を練り、実践・公開、省察する。
 - ※学習者主体の探究プロセスをさらに高めていく。
- ・ みんなが気持ちよく学習できる環境づくりを子どもと一緒に考える活動を行う。
- ・ 家庭学習の意欲を高める工夫として、教師が丁寧に評価する。（一言コメント、声かけ等）

中期重点目標 (育成する力)	多様な存在を尊重し つながりあう
-------------------	------------------

数値指標 (本年度目標)	○他の学年の子と交流するのが楽しい。 90% (とても 70%) ○友だちの行動やことばで心がぼかぼかした。 90% (とても 70%)	年間評価
		B

達成状況			
児童アンケート	他の学年の子と交流するのは楽しいですか。	肯定的回答 90% (とても 59%) 	年間評価 B
	友だちの行動やことばで心がぼかぼかしましたか。	肯定的回答 88% (とても 62%) 	年間評価 B

<資料>

取組状況		
教職員アンケート	児童の考えを活かしながら異学年との交流ができましたか。	肯定的回答 72% (とても 44%)
	インクルーシブ教育(すべての多様な児童に対する支援や環境づくり)の推進ができましたか。	肯定的回答 79% (とても 26%)
	清々しい環境(あいさつ・ことば・親切・清掃・安全・TPO・規律・人権など)を整えることができましたか。	肯定的回答 85% (とても 35%)
保護者アンケート	朝日小学校の児童は地域であいさつをしていますか。	肯定的回答 71% (とても 16%)

<p>幸せな社会を創る</p> <p>児童によるプロジェクト主導(児童会)</p> <p>校内にかくされたぬいぐるみを探せ!</p> <p>6月 ぽかぽかポイントゲットゲーム</p> <p>10月 ハロウィンイベント</p> <p>7月 セタ集会</p> <p>短冊を校内に掲示</p> <p>12月 クリスマス集会</p> <p>ペア学年で協力し合ってクイズやゲームをクリア!</p>	<p>幸せな社会を創る</p> <p>児童によるプロジェクト主導(委員会活動)</p> <p>環境委員会 掃除の仕方動画の作成・発信!</p> <p>体育委員会 競技中のダンスを考えた 踊って玉入れ</p> <p>保健委員会 目や歯、病気やけがについてのクイズ</p> <p>問題1 目をやめるときどうすれば良いでしょうか?</p> <p>①遠いところを見る。 ②近いところを見る。 ③テレビを見る。</p> <p>放送委員会 給食中にキーワード発表! しっかり聞けたかな?</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

●各委員会では、課題を見つけ、その解決に向けて児童が主体となり意見を出し合って活動している。
児童が自分たちの言葉遣いについて課題意識をもち、ぽかぽか言葉に関するゲームを企画・運営した。

<p>幸せな社会を創る</p> <p>異学年交流(縦割り班活動)</p> <p>4月 自己紹介、ミニゲーム ~今年1年よろしくね~</p> <p>6月 ~みんなて楽しもう~ 12月 ~「仲をもっと深めよう」 のめあてをもって~</p> <p>各班的集合写真を掲示 ~所属感を高めるために~</p> <p>あさびっこ班 1年間よろしくね♪</p>	<p>幸せな社会を創る</p> <p>すがすがしい環境づくり(あいさつ)</p> <p>「あいさつアナグラム」 良い挨拶の仕方をイメージ化</p> <p>「あいさつカレンダー」による啓発活動 (生活委員会作成)</p> <p>あかるく いつでも さきに つづけて</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

●学期に2回 異学年で交流することで、児童が班の一員として所属感を高めることができた。
●児童が自分たちのアイデアで学校中を元気にあいさつでいっぱいにした。

<p>幸せな社会を創る</p> <p>人権教育</p> <p>『人権ラジオ』</p> <p>『人権に関する本の読み聞かせ』</p> <p>『人権教室』</p> <p>『人権に関する掲示物』</p> <p>『ありがとうの木』</p>	<p>幸せな社会を創る</p> <p>いじめ対応 全職員で共有</p> <p>いじめ対策基本方針(ホームページ)</p> <p>4月 研修・PTA総会 全職員で共有・保護者に説明</p> <p>6月 全校集会 全校児童に具体例を挙げて説明</p> <p>いじめに関する調査</p> <p>6月 11月 2月 保護者・児童対象 調査・面談</p> <p>『いじめは許さない』姿勢や声掛け</p> <p>個人面談にて...感情マップの活用 →感情をいろいろな言葉で表現することができる</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

●12月には人権週間として自他を尊重する感覚や仲間としての連帯感や自尊感情を育んだ。
●全職員でいじめについて共有し、対応策を話し合うことができた。

<p>幸せな社会を創る</p> <p>課題</p> <p>異学年との交流×児童がプロジェクトを主導</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員会活動では、児童が学校の課題を見つけ、解決に向けて主体となって活動しているが、異学年交流に対して価値意識をもって、縦割り班活動や集会活動に参加していない面がある。 <p>仲間とつくるすがすがしい環境(ことばの力)</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達に対して優しい言葉でふれあうことで多くの心がぽかぽかしている児童たちがいる一方で、心無い言葉で傷ついている児童もいる。 	<p>幸せな社会を創る</p> <p>改善策</p> <p>異学年との交流×児童がプロジェクトを主導</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動前に、めあてを確認することで、児童がつながりあうことの大切さや意義を理解できるようにする。 活動後には児童が感想を伝え合い、写真等の記録を掲示し、年間を通して振り返りを行う。 <p>仲間とつくるすがすがしい環境(ことばの力)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員が児童の言葉の背景に隠れている感情を意識しながら、児童が自分の感情をいろいろな言葉で表現することができるように支援する。 児童プロジェクトを推進する。(地域でのあいさつを含む)
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

中期重点目標 (育成する力)	自らの心と体を育む
-------------------	-----------

数値指標 (本年度目標)	○心も体も元気に過ごすことができた。80% (とても60%)	年間評価
		A

達成状況		
児童アンケート	心も体も元気に過ごすことができましたか	肯定的回答 90% (とても 62%)
		<p> □ できた □ まあまあできた □ あまりできなかった □ できなかった 62% 28% 7% 3% </p>
		年間評価
		A

<資料>

取組状況		
教職員アンケート	ポジティブ教育を授業や体育的活動と関連させて効果的に行いましたか。	肯定的回答 89% (とても 61%)
		<p> □ 行った □ だいたい行った □ あまり行えなかった □ 行えなかった 61% 28% 11% 0% </p>
教職員アンケート	食育(感謝・命・味覚・地域を知る・食事のマナー・清潔な配膳・和やかな会話・残さず食べる)の推進に努めましたか	肯定的回答 94% (とても 44%)
		<p> □ 努めた □ だいたい努めた □ あまり努められなかった □ 努められなかった 44% 50% 6% 0% </p>
児童アンケート	給食を残さず食べていますか	肯定的回答 89% (とても 63%)
		<p> □ 食べている □ まあまあ食べている □ 少し残している □ 残している 65% 22% 11% 2% </p>
保護者アンケート	お子さんは、メディアを適切に使用していると思われますか。	肯定的回答 56% (とても 12%)
		<p> □ 思う □ まあまあ思う □ あまり思わない □ 思わない 12% 44% 36% 8% </p>

領域別評価表 【well-being】 年間

数値指標 (本年度目標)	○子どもは喜んで朝日小学校に通っている。保護者90%（とても50%） ○学校は楽しいですか。児童95%（とても60%） ○朝日小学校で働くことに喜びを感じている。教職員95%（とても50%）	年間評価
		B

達成状況			
保護者アンケート	お子さんは、喜んで朝日小学校に通っていると思えますか。	肯定的回答 92%（とても 36%） 	年間評価 B
児童アンケート	学校は楽しいですか。	肯定的回答 91%（とても 62%） 	年間評価 B
教職員アンケート	朝日小学校で働くことに喜びを感じていますか	肯定的回答 80%（とても 45%） 	年間評価 B

<資料>

意識調査			
児童アンケート	「チーム担任制」はあなたにとってどうでしたか。（3年生以上）	肯定的回答 91%（とても 63%） 	
取組状況			
教職員アンケート	子ども達にチーム担任制による多角的なサポートができましたか。	肯定的回答 89%（とても 39%） 	
教職員アンケート	学年の発達段階に応じた柔軟な日課表の運用（〇年タイムの活用など）が行われていますか。	肯定的回答 88%（とても 44%） 	

Well-being **チーム担任制の導入**
 多様な子どもたちを複数の教職員で包摂する

子どもが**プラス**にとらえている点

- 授業が楽しい
- 授業がわかる
- いろいろな先生の授業
- 専門的な授業
- 相談しやすい
- いろいろな先生との会話
- 新たな考え方に触れる機会

子どもの戸惑い
先生によって指導の基準が違う場合がある



- 「授業が楽しい」「相談しやすい」等のプラス意見が多くあった。
- 「指導基準の違い」についての気付きもあった。

Well-being **インクルーシブな学校運営**

清水特別支援学校との「共同学習」

校内サポートルーム運営



- 清水特支校児童との「共同学習」を通して、違いを理解し、温かく友だちと関わる児童の姿が見られた。
- 個々の教育ニーズに、サポートルームで応えた。

Well-being **児童とともに作る美しい環境**

学びを見通す

意欲を高める

心を整える



- ふるさと学習の見通しをもったり、学校行事へのワクワク感を高めたりする掲示を工夫した。
- カメの飼育は、命を大切にすることを涵養している。

Well-being **地域とともにある学校**

地域・保護者への発信と願いの共有

地域と一体となって子どもの育ちを支える



- 説明会や懇談会で保護者との連携を図った。
- 町長や高校生など地域のさまざまな方々とつながりながら学んだ。

Well-being **自律し協働する教職員**

学び合い、伝え合い、共に考える



- 職員会議は、「クロスセッション」や「みんなでトークタイム」等の学び合いの場になった。
- 「サロン」で気軽に集まり話し合う場面が増えた。

Well-being **課題**

- ・肯定的回答は児童・保護者が90%以上（高水準）、教職員は80%である。目標達成まであと一歩であり、「だいたい」「まあまあ」を上への回答に移行させたい。
- ・チーム担任制について児童は91%が肯定的にとらえている。学年スタッフの協力体制のもと、授業・生徒指導両面で多角的なサポートが進んでいる。**指導の質や内容についての共有**が課題となっている。
- ・教職員は、複雑化・多様化する課題に、協働的・創造的に取り組んでいる。**業務や時間の運用**について安心して力を発揮できる仕組みづくりが求められる。

Well-being **改善策**

チーム担任制

- ・学年主任会で情報共有を強化し**対応の整合性**を図る。
- ・児童支援では教育相談や特別支援コーディネーター等と連携し、**個別対応プラン**を柔軟に運用する。

保護者との連携

- ・アンケートや学年懇談会等、保護者が参加する機会を定期的にもち、**双方向コミュニケーション**を充実させる。
- ・H&Sで学校の取り組みを「見える化」し保護者の学校教育への理解を促進する。

Well-being **改善策**

教職員の働き方

- ・生成AIなどのICT活用や**会議の有効化**をさらに進めることで、業務効率化、事務負担軽減を図り、**ワークライフバランス**を促していく。
- ・研修の**選択制**や**評価の充実**（賞賛、感謝、提案）で成長機会を保障するとともに、協働の成果を共有して達成感を高める。
- ・自律し、創造し、協働することで、教育職の魅力を高めていく。

令和7年度 学校関係者評価書

越前町立朝日小学校 学校関係者評価委員会

<p>未来を拓く</p>	<p>本校では、地域とのつながりをとても大切にしていることはもちろん、他校との交流を行うことで、学校方針や環境が異なる児童生徒から多くの学びや気づきが得られたことと思います。また、地域の文化や観光、町長との交流を深めることで、「越前町の魅力」を探究している点が大変素晴らしいと感じました。特に小学5年生では、7つのグループに分かれて町内のさまざまな場所を訪問し、地域の方を招いた出前授業を受け、実際に地域の方と交流することで、教室内の学びにとどまらない実感を伴った学習ができたことは、非常に意義深いものです。</p> <p>昨今、活字離れが進む中、読書ががんばりカードを取り入れたことで、普段より多くの本を読むことができた点も素晴らしい取組だと思えます。さらに、ICTを活用した個別最適な学びを取り入れたことで、情報活用能力の向上やつまずきポイントの改善が、より効率的に図られるようになったと感じました。今後も、子供たちとともに学習環境について考察し、家庭や地域と連携しながら、教育活動がさらに充実していくことを期待しています。</p>
<p>幸せな社会を創る</p>	<p>「ありがとうの木」や「人権川柳」が校内に掲示されており、自他を尊重する感覚や仲間を大切に思う気持ちを育む、素敵な取組であると実感しました。縦割り班活動については、学校内だけでなく放課後においても学年を越えて一緒に遊ぶ様子が見受けられ、児童同士の交流が深まっていることがうかがえました。また、挨拶を通して「すがすがしい環境づくり」が進められており、元気に挨拶ができる児童が増えてきていると感じました。</p> <p>児童によるプロジェクト主導の取組では、子どもたち自身が課題を見つけ、その目的や課題、解決に向けた方法について主体的に考える力が育まれていると感じました。一方で、保護者アンケートにもあるように、朝日小学校の児童は不審者問題への配慮もあるためか、挨拶をする相手を選んでいるように感じられる場面もあります。今後は、地域での挨拶を含めた児童プロジェクトを進めていくことで、人と人とのつながりを実感できる学びが、さらに広がっていくことを期待したいと思えます。</p>

健康	<p>ピア・サポート活動において、体育大会で「全員参加」が実現されている点は、大変素晴らしいと感じました。椅子を校庭に運び出す際にも、高学年が低学年に声をかけ、協力し合う様子を目の当たりにし、心が温かくなりました。このようなポジティブな関わりが学校全体に広がり、「またやってあげたい」という児童の前向きな気持ちにつながっている点は、非常に意義深いものです。また、児童が主導権を握りながら大会運営を進めている様子が、随所から伝わってきました。</p> <p>食事マナーに関しては、作法を学ぶ機会を設けたことで、家庭においても日頃の様子を再確認する良いきっかけになったのではないかと思います。さらに、米作り体験を通して食への関心が深まり、生産者の苦労について学ぶことができた点も、非常に素晴らしい取組だと感じました。今後は、心身の健康のみならず、社会や環境にも目を向けた食育が、さらに充実していくことを期待しています。</p>
Well being	<p>チーム担任制の導入により、担当教員が変わることで「授業が楽しい」といった意見が多く見られ、授業面および生徒指導の両面において、多角的な支援が行われていると感じました。教育相談や特別支援コーディネーターと連携した個別支援も、高く評価できる取組であり、その狙いや支援の流れを保護者にも丁寧に伝えていくことで、家庭と学校が同じ方向を向いて子どもを支える体制が、より強固になると考えます。</p> <p>また、丹生高校の先輩を招いて行われた活動も、地域交流の一環として大変意義深い取組であると感じました。児童アンケートにおいて「チーム担任制」が高く評価されている現状から、先生方にはぜひ自信を持って、引き続き生徒指導に取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>さらに、先生同士が気軽に集まり、話し合うことのできる「サロン」の場を提供する取組も、非常に重要であると考えます。今後は、教職員が安心して力を発揮できる働き方をさらに推進するとともに、学校の取組や日常の様子を積極的に発信していくことで、児童・保護者・教職員が共に Well-being を実感できる学校づくりが、より一層充実していくことを期待しています。</p>
学校全般 その他	<p>先生方のワーク・ライフ・バランスの見直しについては、引き続き重点課題として改善を進めていただき、より良い職場環境、ひいてはより良い教育環境の構築を図っていただきたいと思います。あわせて、先生方の業務負担軽減についても、継続的に取組を進めていただくことを期待します。</p> <p>また、旧常磐小学校の有効活用の一つとして「朝日常磐万博」が実施されますが、今後も地域や他校との交流の場として、引き続き有効な活用方法を検討していただきたいと考えます。</p>

